

講座名 実験動物センター

番号	見出し	著者名	論文名	雑誌名	巻	号	開始頁	終了頁	出版年	備考
1	【原著論文】	Tohei A, Kojima S.I, Ikeda M, Hokao R, Shinoda M.	Effects of cyclophosphamide on the kaolin consumption (pica behavior) in five strain adult male rats.	J Vet Med Sci	73	7	901	906	2011	
2	【原著論文】	Sato E, Ueda Y, Imai Y, Suda S, Nakamura T, Yamanishi T, Shinoda M.	Pulsed magnetic stimulation with a high-frequency continuous magnetic stimulator (SMN-X) does not exert an adverse effect on genital organs and the estrous cycle in female lar:Wistar-Imamichi rats	Neurorol. Urodynam.	30	8	1675	1680	2011	

番号	見出し	発表者名	論題	学会名	開催都市	年	月	日	備考
1	【学会・研修会発表】	藤平篤志、三上隼人、児嶋修一、天尾弘実、佐々木敬幸、外尾亮治、篠田元扶	幼若および成熟雄TSODマウスにおけるペプチドYYの血中濃度および結腸中含有量	第58回日本実験動物学会総会 (タワーホール船堀)	東京都	2011	5	26	
2	【学会・研修会発表】	藤平篤志、三上隼人、児嶋修一、天尾弘実、佐々木敬幸、外尾亮治、篠田元扶	幼若および成熟雄TSODマウスにおける摂食抑制ホルモンの分泌	第152回日本獣医学会学術集会 (大阪府立大学)	大阪市	2011	9	19	
3	【学会・研修会発表】	藤平篤志、三上隼人、児嶋修一、天尾弘実、佐々木敬幸、外尾亮治、篠田元扶	幼若および成熟雄TSODマウスにおける摂食関連ホルモンの分泌およびレプチン抵抗性	第7回TSOD (肥満・糖尿病)マウス研究会情報交換会 (総評会館)	東京都	2011	11	11	
4	【学会・研修会発表】	三上隼人、藤平篤志、児嶋修一、篠田元扶、佐々木敬幸、外尾亮治、天尾弘実	雄TSODマウスに認められる過食とpair-feedingの効果	第83回実験動物コンファレンス (日本獣医生命科学大学)	東京都	2011	11	12	
5	【学会・研修会発表】	藤平篤志、今弘枝、篠田元扶	摂食関連物質の分泌に対する腸内細菌叢の役割 -無菌マウスを用いた研究-	第39回獨協医学会 (獨協医科大学)	壬生町	2011	12	3	